

第 118 回 BA エグゼクティブサロン概要

<テーマ> 「CES (国際家電見本市) 2018 に見るブロードバンド新潮流」

<講師> 小池良次 (こいけ りょうじ)

情報通信システム/商業無人飛行機システムを専門とするリサーチャーおよびコンサルタント、Contents DotCom社代表、Aerial InovationLLC 最高経営責任者

<略歴>

京都外語大学卒業後、ブラジルサンパウロ新聞社に入社、社会面・経済面を担当する。その後、帰国し民間調査会社に就職、リサーチャーとして技術動向調査、技術出版、科学技術セミナーなど 300 プロジェクト以上を企画運営する。1988 年、ニューヨーク事務所代表として渡米。1993 年末、ニューヨーク市にて情報通信分野を専門とするフリーランスのリサーチャー/ジャーナリストとして活動を開始。1997 年、米国の情報通信分野を専門とするコンサルティング会社 Contents DotCom社を設立、代表に就任。2016 年、商業無人飛行システム分野を専門とするコンサルティング会社 Aerial InovationLLC を設立、CEO に就任、現在に至る。在米約 30 年、現在サンフランシスコ郊外在住。ITGlobe (日本経済新聞電子出版)、ウィズダムなどで連載を持つほか、映像新聞、インターネット白書 (インプレス社)、週刊ダイヤモンド (ダイヤモンド社) などに特別レポート多数。

<卓話概要>

2018 年 1 月、恒例の CES (国際家電見本市) が開催されます。年々拡大を続ける CES は、家庭内を飛び出して自動車やドローン、ロボットなどまで展示内容が広がり、今年はスマートシティなどにもフォーカスが広がりました。これは私達のライフスタイルが大きく変わっていることを象徴しています。過去 10 年のテレビやラジオ、パソコンやカメラなど伝統的な家電は市場から淘汰され、スマートフォンとその周辺機器へと集約されてきました。

しかし、スマホ時代が成熟する中、VR (仮想現実) や AR (拡張現実)、自動運転車などのニューモビリティなどが広がる一方、ボイス・アシスタントなどの新家電が登場しています。その背景には、人工知能を使った新しい消費者機器、産業機器の台頭が見逃せません。また、それを支えてきたクラウドやブロードバンドも 5G をベースに新たな局面に入ろうとしています。

今回は CES の最新動向を見ながら、台頭する新サービスの潮流を追ってみたいと思います。

(以上)